



令和4年度 FJE 国内ランキング対象大会
香港ホストタウン記念フェンシング大会 兼 上杉大会
開催要項

1. 主催 山形県フェンシング協会
2. 共催 米沢市教育委員会
3. 後援 公益社団法人日本フェンシング協会
4. 主管 山形県フェンシング協会 米沢フェンシング協会
5. 期日 令和4年10月29日(土)・30日(日)
10月29日(土) カデ男子エペ・カデ女子エペ
カデ女子 8:00 開場 8:50 最終コール 9:30 競技開始
カデ男子 11:30 入場開始 12:20 最終コール 13:00 競技開始
10月30日(日) ジュニア男子エペ・ジュニア女子エペ
ジュニア女子 8:00 開場 8:50 最終コール 9:20 競技開始
ジュニア男子 11:00 入場開始 11:50 最終コール 12:30 競技開始
6. 会場 米沢市営体育館 米沢市金池3-1-62
Tel 0238-23-0664
7. 参加資格 (1) 2022年度日本フェンシング協会登録会員であること。
(2) カデ種目は年齢が2023年1月1日現在、満13歳以上17歳未満の者。 ※年齢制限厳守
(2006年1月1日～2009年12月31日生まれ)
(3) ジュニア種目は2023年1月1日現在、満17歳以上20歳未満の者。 ※年齢制限厳守
(2003年1月1日～2005年12月31日生まれ)
※但し、前日(10/29 土)のカデ大会の上位8名には参加資格を与える。(この場合の参加費は、前日のカデ大会退館時、受付にて現金納入すること。)

8. 競技方法 (1) 競技規則は、FIE 最新版を基準とする。但し、武器検査は武器検査所を設けず、ピスト上で審判が用具・装備の適不適を判断する。

- 用具・服装については 2018-2019 年度の新ルールに適合したものを使用すること。マスクは 1600N の強度があるもの。競技規則でいう第 2 ストラップ、指定のストッパーの付いていることを必要とする。
- ユニフォーム上下とも強度 350N 以上の耐性のあるもので、半袖プロテクターは FIE の認証のあるものを着用する。但しブラストロン(胸部プロテクター)は 800N 以上の耐性と FIE の認証があるものとする。硬質ブラストロンの着用は男子では任意、女子は義務である。
- 2021 年 12 月 2 日付「FIE 用具規定 (m) の変更に伴う大会の適用について (補足)」に基づき、エペ用ソケットは、2 つの分離された穴がなければならない。また、ボディワイヤーの接続プラグは透明の素材でなければならない。
- エリミネーション・ディレクトにおいては、1 分間の無意欲試合と審判に認定された場合、警告または累積の場合は、獲得点数の小さい選手または両者に得点を課する適用がある。(競技規則 t.124)
- 剣のポイントチェック、ユニフォーム・プロテクターの着用と FIE 認定証等の確認は、試合開始前にピストにおいて審判が確認する。規定に適合しない場合、選手は規則による罰則を受ける。また適合する用具に直ちに交換しなければならない。
- マスク内に飛沫防止用のマスクシールドを、各自事前に準備をして、装着しておくこと。(場合によっては試合に参加させないので、注意してください。)
- 選手は競技指定時刻の 10 分前までにピストに入り、審判のコールと用具チェックに対応すること。

(2) 予選プール戦

- ①原則として 5 名～7 名のプールとする。
- ②各試合 (マッチ) は、3 分間、5 本先取とする。

(3) トーナメント戦（エリミナション・ディレクト）

- ① トーナメント戦への進出は、各種目ともプール戦の75%以上とする。但し75%が16人以下の場合は16人までの出場を認める。
- ② 各試合（マッチ）は15点先取とし、3分間×3ラウンドの間に1分間の休憩を与える。但し、参加人数により先取点は変更の場合がある。
- ③ 3位決定戦は行う。

9. 表彰

1位～3位にメダルを授与する他、8位までに賞状を授与する。今大会は、日本フェンシング協会が定める2022年度国内ランキング制度に基づく、FJEポイント対象大会である。なお、2023年世界ジュニア・カデ・フェンシング選手権大会最終選考会（2023年JOCカップ・フェンシング大会）への推薦者数は、大会要項の参加資格（8位以内）に従います。

10. 申込

10月4日（火）までに下記の山形県フェンシング協会ホームページの参加申込フォームより必要事項を記入のうえ、申し込みください。

（申込は参加申込フォームからの受付のみとします。また、各所属でまとめて行うようにしてください。）

・参加申込フォーム

カデ申込：<https://forms.gle/agvi6wtBPc39XHLu6>



ジュニア申込：<https://forms.gle/s5E79PpjuUrXh72u8>



1 1. 参加料

1 種目 7, 000円 (傷害保険料含む)

参加料納入については、参加者が確定次第、10月10日配信の申込確認のメールにてご連絡いたします。10月11日(火)～21日(金)の期間にメールに記載の参加料振込先口座へお振込みください。(※期間厳守)

以上で申込完了となりますが、**申込フォームの入力を行ったにもかかわらず、申込確認メールが届かない場合は、上杉大会担当事務局へお問い合わせください。**

入金後のキャンセル(当日棄権含む)は受け付けず、返金はいたしませんのでご了承ください。ただし、災害(台風・地震)や感染症等による大会中止の場合は、準備経費等 1,000 円を減じた額を返金します。なお、参加料の銀行振り込みの控えは保管しておいてください。

1 2. 感染症対策

2020/5/6 付「日本フェンシング協会の示すガイドライン」に基づき、『大会感染症ガイドライン』を作成し、3つの“密”防止対策を講じて運営を行う。

全国及び県内の感染状況により、関係機関からイベント中止等の要請があった場合は大会自体を中止することもある。

1 3. その他

- 宿舎については、斡旋をいたしませんので、必要な方は各自でご手配をお願いします。
- 貴重品の管理は、それぞれにてご対応をお願いいたします。
- 大会言語は、日本語のみです。

- その他、お問合せについては、

山形県フェンシング協会 上杉大会担当事務局まで。

E mail: stakadak@pref-yamagata.ed.jp 担当 高田

【2022 香港ホストタウン記念フェンシング大会兼上杉大会感染症ガイドライン】

①新型コロナウイルス感染症の拡散が続いた場合、開催が中止になることをご承知おき下さい。

②会場入場者は下記の「GLOBAL SAFETY」アプリを各自スマートフォンにインストールし、入場時に2週間の状態を提示できるようにすること。

10月10日に、大会（イベント）のリンクコードを通知しますので、「ユーザー管理」画面の「イベント」内よりリンクコードの入力を行うこと。（大会実行委員会で事前に状況を把握させていただきます。）



<https://www.gshc2020.com/>

また、厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」も、インストールするようにお願いします。



【Google Play 用】



【App Store 用】

③ 無観客、無発声試合とする。F J E 2022 登録済みの選手及びコーチのみ入場を認める。原則館外にて下記の1)～4)を行い、リストバンドに引き換える。

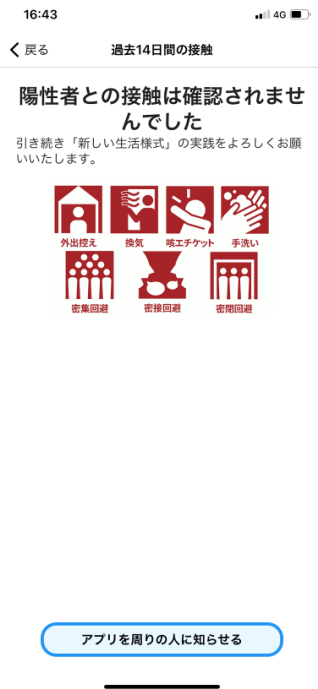
1) 「COCOA」アプリの表示（例：資料①）

2) 「GLOBAL SAFETY」アプリのグラフ画面の表示（例：資料②）

3) 新型コロナワクチン3回以上接種済みの場合は、その接種証明を「GLOBAL SAFETY」に登録、3回以上未接種の場合は、自費にてPCR検査か抗原検査結果を試合日から3日前までに行った上で、陰性証明を「GLOBAL SAFETY」に登録し、どちらかを提示する。

4) 帯同コーチは日本フェンシング協会登録カード、もしくは運転免許証などの身分証明書を提示（事前に日本フェンシング協会登録番号を報告必須）

資料①



資料②



◎スマートフォンが不所持である場合

コーチや選手の家族などのスマートフォンなどからも入力可能ですので、対策を講じること。それらが一切できない場合は、大会事務局にご相談ください。また、スマートフォン不保持の選手は、入館の際、健康保険証などの身分証明証を提示すること。

◎ワクチンを3回以上接種しておらず、試合日3日前からのPCR検査か抗原検査の結果が得られない場合

受付にて抗原検査を行います。その旨を基本的には申込時に申請し、当日、費用（1,500円）を支払いの上、抗原検査を受けること。

- リストバンド所持者以外は入館不可とする。
- コーチは、1所属の出場選手数により、選手10名以内の場合はコーチ3名以内、20名以内の場合はコーチ6名以内と、10名単位ごと3名ずつまでの追加を認める。
- 当日のコーチ変更が生じた場合は、受付で理由を告げ、上記の1)～3)及び日本フェンシング協会の登録カードが揃っている場合は、交代を認める。
- コーチは、トーナメント戦からベンチ帯同することができる。
- 車で引率する保護者等は、館内入場不可である。各試合の速報配信（フェンシングタイム）を行うので、車内、市内各所などで待機すること。

- ④ リストバンド所持者は、会場入館に際し、下記チェックを行う。
- ・館内では、リストバンドを常時装着し、再入場する場合には必ずリストバンドを提示し検温も行う。
 - ・スタッフを含めた全員の検温を実施し、37.5℃以上は入館不可とし、試合に出場できない。
 - ・入場の際は、除菌液にて手指消毒を行うこと。
 - ・入館者は、一般のマスクを会場内では常時着用すること。非着用者は入場不可とする。
選手も常時着用のこと。試合出場時のみ、一般のマスクを外すことを認める。
 - ・下足は各自で所持すること。
 - ・（特に飲みかけの飲料など）ゴミを持ち帰ること。
- ⑤ 試合途中であっても容態変化や感染症の疑いのある場合は即時棄権とし、退出させる。
- ⑥ フェンシングマスク内の飛沫防止シールド等の装着を必須とし、選手及びコーチは、試合中の発声を一切しないこと。
- ・試合時の飛沫防止対策を行わない場合や試合中の選手及びコーチの発声が継続する場合は、警告カードの対象とする。
 - ・インターバル間のアドバイス小声は認める。
 - ・他所属の選手・コーチとの会話を控えて待機すること。
- ⑦ 審判員及び補助員は、マスク、フェイスガード等を着用して発声する。
- ⑧ 接触機会の減少
- ・試合中の汗拭きは、各自専用のタオルを用いること。（ユニフォーム・グローブ等は禁止。）
 - ・試合後の握手やハイタッチなどをしないこと。
 - ・会場内では、手洗いや手指消毒を励行すること。
 - ・試合終了後、備え付けの消毒剤にてベンチ回りの清掃をすること。
 - ・更衣室、トイレなどの使用時は、当日の注意事項（張り紙）を遵守すること。

- ⑨ 密閉防止のため、常時換気を優先するため、防寒対策などは各自行うこと。
- ⑩ 感染症対策として個人情報（健康チェックシートなど）を一定期間保管の後、大会事務局にて廃棄する。
- ⑪ その他
- お土産ブース、弁当・飲料水販売などは設営しない。近隣にコンビニエンスストアや物産館、飲食店などがあります。
 - 大会の様子（写真）や結果については、報道広報等に使用する場合があるので了承のこと。